

## 建築基本法制定準備会 2018 年度総会

2018 年 6 月 2 日（土）  
建築会館 301・302 会議室

### 次第

#### ■総会 14:00～

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 定足数確認  
    会員数                      199  
    定足数（1/3 以上）      67  
    出席数（                      ） 委任状（                      ） 合計（                      ）
5. 議事録確認者選出（                      ）
6. 議事  
    1号議案 2017 年度活動報告・決算報告・監査報告  
    2号議案 2018 年度役員選出  
    3号議案 2018 年度活動計画・予算計画
7. 議長解任
8. 閉会

— 休憩 —

#### ■講演 と 自由討論 14:45～16:00（予定）

講演：園田 眞理子 氏

演題：「成熟社会に相応しい建築の制度について」

#### 講師プロフィール

園田 眞理子（そのだ まりこ）

明治大学工学部建築学科 教授 工学博士・一級建築士

略歴：1979 年千葉大学工学部建築学科卒、1993 年千葉大学大学院自然科学研究科博士課程修了。

（株）市浦都市開発建築コンサルタンツ、（財）日本建築センター建築技術研究所を経て、  
1997 年より、明治大学に勤務。

専門：建築計画、住環境計画、住宅政策論

## ■活動報告

### 2017年度 活動報告

#### 1) 議員連盟の立ち上げ準備

超党派の議員連盟を作ることを目指して建築基本法に賛同する国会議員へ建築基本法の必要性をPRし、中心として動いてくれる議員を確保することに努めた。

- ・議員連盟を立ち上げるために超党派の議員による勉強会をスタートし、3回の勉強会を行い建築基本法の必要性を確認した。(第1回6月4日、第2回12月1日、第3回2月1日)
- ・自民党の鶴保議員の協力を得て多方面で活躍している小倉議員が事務局を引き受けてくれたが11月に財務政務官になったため、宮路議員が引き継ぐことになった。
- ・2018年3月に「今こそ建築基本法を」をテーマに衆議院議員会館でシンポジウムを開催した。
- ・多くの議員事務所を訪問し、建築基本法のPRや勉強会への勧誘を数回行った。

#### 2) 建築基本法のPR活動

- ・7月 JIA 東北支部と共催で「これからの建築とまちづくり in 仙台PART2」シンポジウム。
- ・10月 JIA 鹿児島支部と共催で「これからの建築とまちづくり in 鹿児島」シンポジウム。
- ・12月 JIA 東北支部と共催で「これからの建築とまちづくり in 仙台PART3」シンポジウム。
- ・2月 JIA 北陸支部と共催で、金沢にて「伝統のまちなみ保存と建築基本法」シンポジウム。
- ・2月 JSCAの法制委員会と建築基本法について意見交換。  
(4月 東京建築構造設計事務所協会(ASDO)の会長、副会長ほかと意見交換。)

- ・ニューズレターの発行 2017年5月に第28号、9月に第29号、1月に30号発行

#### 3) 主な会合・調査

6月3日 通常総会(出席23名 委任状73名)

講演会:「今、ある良い建物をこれからも使い続けていくために」 講師:柳沢伸也氏

9月1日 日本建築学会大会(中国)(会場:広島工業大学)でランチ懇談会(参加者8名)

10月14・15日 完成した唐丹小白浜まちづくりセンターの建物「潮見第」で第六回のまちづくり意見交換会を行った。参加者は23名、漁村集落の過去、現況と今後の在り方について話し合わせ、翌日は湾内をクルーズ。

- ・幹事会(7回) 4月24日、5月23日、6月28日、8月29日、10月27日、  
12月25日、2月6日 (4月10日、5月21日)
- ・外事分科会(11回) 4月11日、5月18日、6月26日、8月17日、9月15日、  
11月9日、11月24日、12月11日、1月9日、3月5日、3月16日  
(4月16日、5月17日)

以上

## ■決算報告

2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日） 予算／実績

	項目	予算	内容	実績	内容	差額
収 入	前期繰越金	705,454		705,454		0
	年会費	1,100,000	220 口	595,000	119 口	▲ 505,000
	金利			8		8
	合計	1,805,454		1,300,462		▲ 504,992
支 出	通常総会費用	130,000	含む講師謝礼	127,626	含む講師謝礼	▲ 2,374
	シンポジウム費用	100,000	国会議員会館	290,398	国会議員会館、 仙台、九州、金沢	190,398
	ワークショップ費用	170,000	唐丹小白浜	163,865	唐丹小白浜	▲ 6,135
	意見交換会	60,000	他団体との交流		他団体との交流	▲ 60,000
	広報費	100,000	インターネット関係＋ NL印刷代(28. 29)	87,071	インターネット関係＋ NL印刷代(28. 29. 30)	▲ 12,929
	事務用品消耗品費	20,000		33,903		13,903
	会議費	10,000				▲ 10,000
	勉強会等活動費	200,000	国会議員へのアプロ ーチ	173,646	国会議員へのアプロ ーチ	▲ 26,354
	小計	790,000		876,509		86,509
	予備費	1,015,454		423,953		▲ 591,501
合計	1,805,454		1,300,462		▲ 504,992	

## ■ 監査報告

監査報告書

略

## 第2号議案 2018年度役員選出

## 2018年度役員案

役職	氏名	所属等
<b>会長</b>		
	神田 順	東京大学名誉教授
<b>幹事 (五十音順) ※新任</b>		
	岩崎 隆	(株)加門鑑定事務所
	楠川邦輔	楠川構造研究室
	黒木正郎	(株)日本設計
	佐久間慎夫	MAK I 設計室
	水津秀夫	水津建築事務所
※	高田洋一	(株)山田守建築事務所
	高橋伸博	さくら構造(株)
	高山峯夫	福岡大学
	竹川忠芳	竹川忠芳法律事務所
※	成岡 茂	伝統木構造の会
	野口佳助	(株)米山
	萩原淳司	埼玉りそな産業協力財団
	橋本友希	T&Y パートナーズ
	久田基治	(有)構造設計工房デルタ
	牧村 功	名細環境・まちづくり研究室
	松本純一郎	松本純一郎設計事務所
	三上紀子	レジオンコンサバティブ(株)
	山岡淳一郎	山岡事務所
<b>監査役</b>		
	新宮清志	日本大学名誉教授
<b>相談役</b>		
	斎藤公男	日本大学名誉教授
	仙田 満	(株)環境デザイン研究所
	和田 章	東京工業大学名誉教授

## ■活動計画

### 2018年度 活動計画

1. **超党派議員による建築基本法の制定を図る。**
  - ・建築基本法制定に向けて議員連盟を立ち上げを支援し、議員立法を図る。
  - ・議員会館でのシンポジウムを開催する。
2. **関連諸団体との連携を図る。**
  - ・関連諸団体や法律関係者との意見交換の機会を増やし、活動の幅を広げて建築基本法の制定に向けて協働する。
3. **本会の活動の周知を図る。**
  - ・ホームページの活用を図り本会の活動をアピールする。
  - ・各地域でシンポジウムを開催する。
4. **東日本大震災の復興支援の継続。**
  - ・建築基本法の趣旨に基づいた復興計画が実現するように出来る範囲で被災地の復興支援に取り組む。
5. **その他**
  - ・建築基本法に係わると考えられる、本会の活動に相応しい事項に取り組む。

## ■予算計画

### 2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)予算

	項目	予算	内容
収 入	前期繰越金	423,953	
	年会費	1,100,000	220 口
	金利		
	合計	1,523,953	
支 出	通常総会費用	130,000	含む講師謝礼
	議員会館シンポジウム費用	50,000	国会議員会館
	地方シンポジウム費用	250,000	
	ワークショップ費用	170,000	唐丹小白浜
	他団体との交流	20,000	他団体との交流
	広報費	100,000	
	事務用品消耗品費	40,000	
	会議費	10,000	
	勉強会等活動費	200,000	国会議員へのアプローチ
	小計	970,000	
	予備費	553,953	
合計	1,523,953		